健康　自主　実践　愛

深谷中だより

NO. ２００
令和４年９月６日
横浜市立深谷中学校
校長　　榎田　卓央

流した涙は　いつしか一筋の光になる

暑い夏でした。

夏休みが終わり、生徒の声が校内に響き渡る日々が始まりました。長い期間でしたが一人ひとりにとっては、かけがえのない夏休みだったのではないでしょうか。

この夏、校長は、生徒のみなさんが学校代表として臨んだ様々な部活動の大会・コンクールなどに応援に行き、普段の練習成果を本番で発揮する姿に直接接することが出来ました。特に３年生は引退のかかる場面でもあり、自然と応援に力が入ったものです。

個人やチームが掲(かか)げた目標を達成した瞬間もあれば、惜しくもそれを逃してしまったこともありました。結果というものは、あくまでも結果に過ぎません。勝つことや上手くいくこともあれば、負けることや上手くいかないこともあります。こればかりは、自分や仲間の力だけで完全にコントロールできるものではありません。しかし、“勝ち方・負け方”には、自分や仲間の力が大きく関わってくるのかな、と感じました。

江戸時代後期の肥前国(ひぜんのくに)平戸藩主　松浦 清が残した言葉に次のようなものがあります。

「勝ちに不思議の勝ちあり　負けに不思議の負けなし」

勝負は時の運と言われる場合もありますが、一つだけはっきりしていることがありそうです。「偶然に勝つことはあっても、偶然に負けることはない。負けたこと、上手くいかなかったことの裏には、必ず課題があるはずだ」というのがこの言葉の主旨です。勝ったこと、負けたことに、我々は一喜一憂してしまいがちです。しかし、それよりも大切なこと、それは「その勝ち負けから、何を学んだのか？」ではないでしょうか。

誤解無いように記しますが、勝者を疎(うと)んじるつもりはないし、敗者を蔑(さげす)むつもりもありません。大切なことは、発表や試合の場を通して、結果に関わらず、みなさんが何を得たのか、そして次にどう生かすのかだと思います。

応援に行った様々な場面で、皆さんが涙を流す場面を見ました。負けて流す悔し涙、その日まで一生懸命に頑張ってきたけれど、あと一歩及ばなかった悔しさ。また、試合途中でケガをして、その後の試合に出られなくなった人もいました。

勝って流す涙、負けて流す涙。いずれも皆さんにとっては、いつしか次への飛躍の一筋の光になると信じます。今月号のタイトル、横浜市出身のゆずの「虹」の歌詞から引用しました。

夏休み明けからのこの期間は、年度の中でも最も長い期間になります。引き続き、感染予防に気をつけながらも、毎日を感動あふれる学校生活にしていきましょう。毎日の積み重ねが「勝つ」つまり上手くいくコツだと考えます。

令和４年　深谷中学校　人権標語

何気ないその一言、自分に向かって言えますか

9,10 月行事予定

日	曜	9月行事予定など	日	曜	10月行事予定など
1	木	⑥教育相談	1	土	
2	金	合唱実行委員会 15:20	2	日	
3	土		3	月	合唱・選管 15:20
4	日		4	火	
5	月	⑥学習相談	5	水	ブリッジ 14:20-15:05
6	火	自習室開放 14：30-16：30	6	木	
7	水	前期期末試験１日目	7	金	前期連絡票配布　学習相談（放）
8	木	前期期末試験２日目	8	土	
9	金	前期期末試験３日目	9	日	
10	土		10	月	スポーツの日
11	日		11	火	終始業式 認証式 専門委 15:20
12	月		12	水	合唱実行委員会 14:10
13	火	体育着販売 12:45-13:15	13	木	個別合同体育祭
14	水		14	金	合唱発表会
15	木	専門委(前期終) 15:20	15	土	
16	金		16	日	
17	土		17	月	
18	日		18	火	体育着販売 12:45-13:15　中央評議会 15:20
19	月		19	水	ブリッジ 14:20-15:05
20	火	中央評議会 15:20	20	木	
21	水	ブリッジ 14:20-15:05	21	金	
22	木		22	土	
23	金		23	日	
24	土		24	月	
25	日		25	火	
26	月	合唱実行委員会 15:20	26	水	
27	火		27	木	
28	水		28	金	⑤授業参観　進路説明会　学級懇談会
29	木	学校保健委	29	土	
30	金	3年英検　1,2年昼食なし完全下校 11:50 部活再登校 15:00	30	日	
ー	ー	ー	31	月	進路面談①

まだまだ暑い日もあります。体調管理を十分にして健康に過ごしてください。

副校長　天辰